

産品を使用した商品開発のPR拡大に努めれる。

質問 幌延酪農は留萌地区の農業団体であるからと要請していただけるのか。

町長 私も職員も若干は戸惑いもあるが、4月1日からスタートしてみなければ分からない部分もある。不都合の点は、解決できるものは、解決していきたい。

質問 今現在の話では、院長さんはいくつまで仕事をしていただけなのか。

町長 定年を延長して65歳まで勤務をお願いしていて、あと3年で定年である。

質問 今一生懸命現場で指揮している院長先生がいる中で不謹慎であるが、あと3年、それ以降も健康に支障なければ続投願いたいのが確保難しい中、どう対策しているのか。

町長 院長先生の事を考えると2人体制でもいいと思つていますが、院長先生は健康に自信があるとも言つてますし一人体制で行けるという考えも強いので、院長の意向を尊重してまいります。



悟 Q、幌延町の酪農・商工業における将来像について
見 A、明るく元気な酪農、商工業者の知恵と工夫に期待する

質問 酪農について具体的な展望はどうか。

町長 様々な形態があると思う。法人化や個人農家など、それぞれの実情で経営スタイルが確立されていくと思う。

質問 新規就農や農業支援策は今までも質問して来たが。

町長 農協が考えること。

質問 幌富バイパスが出来て稚内との交通の便は良くなるが、ストロー効果でますます地元金が落ちないのではないか。

町長 懸念される問題。原動力機構に期待している。

質問 原子力機構の地元発注額はいくらか。

町長 5億円。毎年減っているのでは

はないか。

町長 減ってきている。

質問 5億円の仕事があるのに何故もうけが少ないのか。

町長 売り上げがあればもうかる時ではない。

質問 保育所(幌延)の申し込みが多く苦心していると思うが。

町民課長 今後数年間については60名程度で続くものと思つている。

質問 公営住宅の宮園団地など高い家賃の空き室が目立つが。

町長 公営住宅法と建てた年数で家賃が決まるので、どうしようもない。

経済課長 去年建てた所については、今公募している。

質問 町づくり事業を活用して新産業の育成と雇用を創出するのは町長の選挙公約だが実状はどうか。

町長 平成18年度以降希望者が無い。もっと利用しやすい形を考えたい。



議会の動き

- 1月8日 ▼ 第53回議会 報発行特別委員会
- 1月19日 ▼ 第54回議会 報発行特別委員会
- 1月20日 ▼ 宗谷町議会 議長会総会 (稚内市)
- 1月29日 ▼ 第1回臨時議会 厚生常任委員会
- 2月1日 ▼ 留萌管内町村議会 議長と市町村長との意見交換会 (羽幌町)
- 2月22日 ▼ 第1回議会 運営委員会
- 第2回議会 文教常任委員会
- 第3回議会 厚生常任委員会
- 第4回議会 協議会
- 2月23日 ▼ 西天北五町衛生施設組合議会
- 2月26日 ▼ 北留萌消防組合議会
- 3月1日 ▼ 留萌管内町村議会 議長会第2回臨時総会 (羽幌町)
- 3月5~9日 ▼ 第2回定例会
- 3月5日 ▼ 第55回議会 報発行特別委員会
- 3月9日 ▼ 第2回議会 文教常任委員会
- 第3回議会 協議会
- 3月10日 ▼ 第56回議会 報発行特別委員会
- 3月14日 ▼ 幌富バイパス開通式
- 3月15日 ▼ 第57回議会 報発行特別委員会
- 3月18日 ▼ 第58回議会 報発行特別委員会
- 3月30日 ▼ 第3回臨時議会 厚生常任委員会
- 第4回議会 協議会
- 第5回議会 協議会
- 4月2日 ▼ 第59回議会 報発行特別委員会
- 4月5日 ▼ 留萌管内町村議会 議長会定期総会 (羽幌町)

編集にあたって

木々の芽も膨らみサロバツにも漸く躍動の季節を迎えました。

また入学式も終え真新しい制服で通学する新入生の姿からは何時の時代も元氣付けられる様な感じになりますね。

さて、議会報も毎月の編集に追われておりますが皆様へ常に議会の動きをお知らせしようとして頑張っております。また今回から3月定例会の予算特別委員会と9月の決算委員会の質疑について記名方式としました。

これからもより「見易く、分かり易く、親しみのある」議会報となる様研鑽を重ねてまいります。

皆様のご意見、ご感想をお寄せ下さい。

編集委員長 植村 敦
 副編集委員長 無量谷隆
 編集委員 菅原利彦
 西澤裕之